



認知症本人ミーティング

本人同士が出会い、一緒に語ろう！

認知症の本人が集い、自分の体験や希望、必要としていることを話し、自分たちのこれからのより良い暮らし、くらしやすい地域のあり方を一緒に語り合う場です。

支援者も参加し、認知症の本人のニーズを地域で共有することで、地域における認知症の本人の社会参加や生きがいづくりを促進し、共生社会の実現を推進します。

開催頻度 : 2ヶ月に1回 偶数月（西部は毎月）1～2時間程度
場 所 : 県内東部、中部、西部地区それぞれで開催



Q 認知症になったらやっぱり大変？
A 希望を持って暮らせる工夫、方法があります

Q 認知症になっても趣味は続けられる？
A 一人では不安でも、仲間がいると安心してチャレンジできます



詳しくは「とっとり認知症ポータルサイト」の「相談支援、社会参加窓口等」から「認知症本人ミーティング」を御覧いただくか以下の連絡先へお問い合わせください。

鳥取県庁 長寿社会課 いきいき長寿推進担当

TEL : 0857-26-7177 FAX : 0857-26-8168

E-mail : choujyushakai@pref.tottori.lg.jp



主催：鳥取県認知症本人ミーティング実行委員会



実績

【本人ミーティングで出た意見】

- ・ 診断を受けてから支援機関に繋がるまでに時間がかかる
- ・ 診断を受けた後の不安な気持ちを誰かに受けとめて欲しい
- ・ 認知症本人として誰かの役に立ちたい

【ピアサポート事業の開始】

本人ミーティングで出た意見を受けて、認知症本人と家族によるピアサポート事業を2021年からスタート



令和7年度の内容

東部

- ・ 「楽しかったこと、嬉しかったこと、挑戦してみたいこと」の意見交換
- ・ 「誰もが安心して使いやすい県立図書館にする為の館内標示ワーク」内の意見交換。
- ・ 「高知と鳥取！わが町の好きなところ」の意見交換
- ・ 「鳥取市医療看護専門学校の学生」との意見交換
- ・ 「今年度の活動の振り返り、来年に向けて」の意見交換 等



本人ミーティング（東部）
ミーティング後の交流

中部

- ・ 「コンビニで買い物を楽しみましょう」
～どんなことに困った？楽しかった！～
- ・ 「図書館に行ってみよう！」
～どんな工夫があるかな？～
- ・ 本人ミーティングPR動画作成について
～何を伝えたい？どのように活用するか？～
- ・ 「ウォーキングしながら皆で楽しく繋がりましょう」
～駅前で認知症の啓発チラシを配りましょう～



本人ミーティング（中部）
楽しい思い出語る

西部

- ・ 「今年の抱負・春からの活動でやってみたいことについて」意見交換
- ・ 「自分らしく暮らすヒント」新聞記事での話し合い
- ・ 「和鋼(たたら)を学ぶ、本人交流会を企画」
- ・ 「本人グループ山陰ど真ん中と仲間たち」の今後の活動について



山陰ど真ん中（米子市）